



## 冬期間、生活道路を守る戦士たち



## 令和3年度 村上圏域合同 除雪出動式開催

問い合わせ 建設課管理室 ☎ 53 - 2111 (内線 5220)

### 4団体初の合同除雪出動式

11月1日、日東道村上道路ステーション(上助測地内)で国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所、新潟県、村上市、関川村と除雪作業受注者による村上圏域合同除雪出動式が行われました。

この合同除雪出動式は、本格的な冬のシーズンを迎えるにあたり、各団体が村上圏域の冬期道路交通の確保に向けた連携強化と除雪オペレータの将来の担い手を確保することを目的に今年度、初めて行われ、朝日さくら小学校4年生18人も激励に駆けつけました。

式では、各団体から決意と激励のあいさつの後、朝日さくら小学校4年生から代表者5人に、「事故の無いよう気を付けて作業してください」と安全祈願のゴールドキーが贈呈され、作業員の皆さんは「がんばります」と答えていました。除雪作業者を代表して鈴木さん(株福田道路)は、「雪の降り方が変化し、厳しい気象条件の中で対応を求められるが、人命を最優先し、圏域道路利用者の暮らしと経済を守りたい。新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、除雪作業が滞ることのないよう、作業員の健康にも十分留意します」と決意を表明しました。

式典後、除雪機械のデモンストレーション、除雪機械の運転席に乗車する体験学習会も行われ、各機械の操縦について教えてもらったという小田達夏くんは

「普通の車と違ってボタンやレバーがいっぱいあった。大変な仕事だけど、自分も操作してみたいと思った」と話し、遠山真心さんは「除雪をしてくれる人がんばってほしいです」と話してくれました。

